Xbox360用
ワイヤレスゲーミングヘッドセット

取扱説明書

バージョン1.00

取扱説明書の内容は、予告なく変更する場合があります。
最新情報は、弊社サイト（http://www.datel-japan.co.jp/）をご覧ください。

[1] はじめに

この度はデイテル・ジャパンの「Xbox360用ワイヤレスゲーミングヘッドセット」(以下「本製品」)をご購入いただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい方法でご使用ください。
本製品はデイテル・ジャパンのオリジナル製品であり、Microsoft Corporationのライセンス製品ではありません。
小さいお子様へ：必ず保護者の方と一緒に読んでください。

[2] 内容物一覧（はじめにご確認ください）

・ワイヤレスゲーミングヘッドセット本体 × 1
・充電用USBケーブル × 1
・取扱説明書（本書）× 1

[3] -1 安全にご使用いただくために

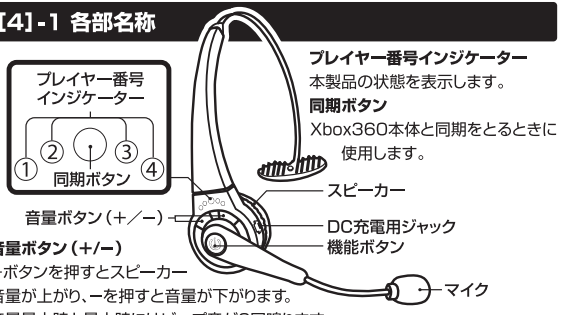
・使用する前に音量は最小にしてください。突然大きな音量にすると聴力を損なうことがあります。
・耳に刺激を与えるような大音量で長時間聴き続けていると、聴力に影響を与えることがありますので耳を守るために、音量を高く設定しすぎないようにご注意ください。ゲームやチャットをする際は、定期的に休憩を入れるようにしてください。
・本製品にはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されており、取り扱いを誤ると爆発するおそれがあります。電池部は熱したり、分解したり、穴を開けたり、熱源に近づけたりしないでください。
・内部に水や液体、燃えやすいものがかかった場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社サポートセンターまでご相談ください。そのまま使用しますと、火災や故障・感電の事故につながることがあります。
・本製品の分解や改造は絶対に行わないでください。故障・感電の事故につながります。また、本製品の分解・改造を行った場合、サポートは受けられなくなります。
・濡れた手で本製品を使用しないでください。感電の原因になります。
・本製品使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
・身体に影響のある医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
・小さいお子様は、安全のために必ず保護者の方と一緒にご使用ください。

[3] -2 ご注意

・本製品の使用によるデータの消失・機器の故障につきましたは、いかなる場合も一切保証いたしません。
・本製品はXbox360用であり 、ワイヤレス対応のすべての機器との動作を保証

するものではありません。
取扱説明書に記載されている以外の方法での使用について、障害が発生した場合は、弊社では一切の責任を負いかねます。
必要以上に長時間充電はしないでください。
医療機器や人命に関わるシステム・環境下で使用しないでください。
安全性・信頼性が要求されるシステム・環境下で使用しないでください。
飛行機等の通信システムを妨害することがありますので、飛行機では使用しないでください。
使用しないときは本製品の電源をお切りください。ワイヤレス 機器からの接続に応答するため、電源が入っている場合は電力を消費します。
十分に充電を行っても使用時間が短くなったり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をご購入ください。（修理での電池交換はできません）

[4]-1 各部名称



音量ボタン（＋/ー）
＋ボタンを押すとスピーカー音量が上がり、ーを押すと音量が下がります。
音量最大時と最小時にはビープ音が2回鳴ります。

DC充電用ジャック　ここに本製品付属の充電用USBケーブルを接続して、本製品の充電をします。

マイク　ノイズキャンセル機能を備えたマイクです。口の中央よりやや端にくるように使用される方の好みで調節してください。

機能ボタン　長押しで電源のON、OFFができます。電源ON時に1回押すと消音モードになり、もう1回押すと消音モードを解除できます。

[4]-2 装着方法

・本製品のスピーカーは左右どちらの耳にも装着できます。本製品の上部のアームを動かして、スピーカーの位置を変更してください。
・ヘッドバンドを外側にずらし、ちょうどよい幅に調節してください。
・マイクは口の近く、かつ真正面より横の位置に調節してください。この位置にするとマイクが呼吸音を拾わず、話し声だけをきれいに拾うことができます。

[5] 充電について

・本製品にはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されており、初めて使用する際は、あらかじめ充電しておく必要があります。充電するには、本製品付属の充電用USBケーブルをXbox360本体のUSBポートに接続し、ケーブルのもう片方の端を本製品の充電用DCジャックに差し込みます。（ゴム製カバーは予め取り外しておいてください）
・充電を開始するには、Xbox360本体の電源をオンにする必要があります。充電中はインジケーターが点滅します。充電が完了するとインジケーターの点滅が消えます。
・内蔵電池を充電するには、約4時間ほどかかります。なお、充電中は本製品を使用することはできません。充電中の本製品は、やや熱くなりますが、これは製品の異常ではありません。
・本製品を使用中、内蔵電池が切れる約30分前になると2回、約5分前になると3回ビープ音が鳴り、電池の残量を通知します。
・本製品の充電は常温の場所で行ってください。気温が約30℃を超える場所での充電はしないでください。
・本製品付属の充電用USBケーブル以外で本製品の充電は行わないでください。

[6] 接続方法

本製品とXbox360本体を同期させる

本製品を初めて使用する際、お使いのXbox360本体とあらかじめ同期させておく必要があります。

・本製品をXbox360本体に接続して使用するには、まず内蔵電池の充電を行ってください。
・同期させるには、まずXbox360本体の電源をONにします。
・プレイヤー番号インジケーターが点滅し始めるまで同期ボタンを長押しします。
・本製品の同期ボタンを押すと、プレイヤー番号インジケーターが連続して順番に点滅します。
・Xbox360本体正面にある「接続ボタン」を押します。数秒ほどで本製品とXbox360本体が同期し、本製品にプレイヤー番号が割り当てられます。割り当てられた番号はプレイヤー番号インジケーターに表示されます。本製品には、使用可能な最初の番号が自動的に割り当てられます。

重要：同期についての注意点

有線ヘッドセットが接続されている場合、無線ヘッドセットは無視されます。有線ヘッドセットと関連づけたコントローラが接続されている状態では、無線ヘッドセットを使用することはできません。無線ヘッドセットをコントローラへ関連づけしている状態で有線ヘッドセットを接続すると、無線ヘッドセットは自動的に接続を切断されます。

[7] ボタン操作について

・本製品の電源をオンにするにはボタンを長押しします。電源がオンになるとビープ音が鳴り、インジケーターが点滅します。
・本製品の電源をオフにするにはボタンを長押しします。電源がオフになるとビープ音が鳴り、インジケーターが消灯します。
・Xbox360本体の電源をオフにしても、本製品の電源をオフにしない限り数分間ほど電源が入った状態を保ちます。
・音量ボタンの+/ーを押すと、スピーカー音量を上げ下げできます。音量が最大または最小に達するとビ　プ音が2回鳴ります。機能ボタン1回押しで消音モ　ドになります。

[8] Q&A

Q 本製品から音が聞こえません。

A 本製品は機能ボタンを1回押すと消音モードになります。消音モードになっていないかご確認ください。

Q 使用するたびに同期作業をする必要がありますか?

A 必要あります。Xbox360本体に本製品の同期設定は残らないので、毎回同期を行ってください。

[9] 仕様

適合規格 2.4GHzワイヤレステクノロジー　　**通信距離** 約10m
電源 内蔵リチウムイオンポリマー電池　　**充電時間** 4時間
連続使用時 約8時間　　**対応機種** Xbox360本体

[10] 技術サポートとカスタマーサービス

もしも本製品を使用中に問題が発生した場合は、取扱説明書を十分にお読みいただくようお願い申し上げます。それでもご不明な点に関しては、DATEL JAPANお客様サポートセンターまでお問い合わせください。ご連絡の際には、「お買い上げ年・月・日」「お買い上げ店名／所在地」のご確認をお願いします。
※ご購入時のレシートは、大切に保管しておいてください。

DATEL JAPAN お客様サポートセンター　03-3526-3725
受付：**10:00～18:00**（月曜～金曜※祝日は除く）
また、電話によるお問い合わせの他にホームページからメールによるお問い合わせも行っております。こちらもあわせてご利用ください。
http://www.datel-japan.co.jp/support/index.html

[11]電波に関するご注意

受信障害について

本製品は、FCC（連邦通信委員会）の定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用の環境が受信障害の原因となっているかどうかは、その装置等の電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用の装置、あるいはその周辺装置が原因であると考えられます。ご使用の装置がテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。

・テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
・テレビまたはラジオから離れた場所に装置を設定し直してください。
・テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントに装置を接続してください。
・販売店または無線やテレビの技術に詳しい人に相談してください。

・本製品は次の2事項に従うことになっています。
1 装置は有害な干渉をおこしてはならない。
2 装置はいかなる干渉も受信しなければならない。
これには望ましくない干渉も含まれる。

本規則を順守すべき者（デイテル・ジャパン）が明示的に承認してない変更または修正を装置の使用者が行った場合、使用者は装置を操作する権利を失う場合がある。

※記載されている名称は、各社の商標、登録商標です。
※万一、弊社の製造上の原因により不良があった場合には、製品のお取り換え、または同等品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。
※仕様及び外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。